

～ 道路(街路)拡幅工事 ～

都市計画道路 焼津広幡線 社会資本整備総合交付金事業

(焼津市八楠～焼津市越後島)

● 事業概要

【事業目的】 交通の円滑化のため、道路を4車線化します。

本路線は、国道150号と東名高速道路焼津ICおよび新東名高速道路藤枝岡部ICを結ぶ主要幹線道路です。

東名高速道路焼津IC交差点付近から藤枝市との境までの約900m区間は、混雑度が高く、激しい渋滞が発生しているため、当事業では、現況の2車線から4車線に拡幅改良し、交通の円滑化や幹線道路のネットワーク強化を図っています。

【全体計画】

延長 900m(焼津市八楠～焼津市越後島)

事業費 7,058百万円

街路(道路)拡幅工 幅員:27m 延長:900m

事業期間 平成28年度～令和10年度(目標)

【令和1年度の事業内容】

事業費 1,395百万円

・東名交差部函渠工(R1～R4) L=35.4m

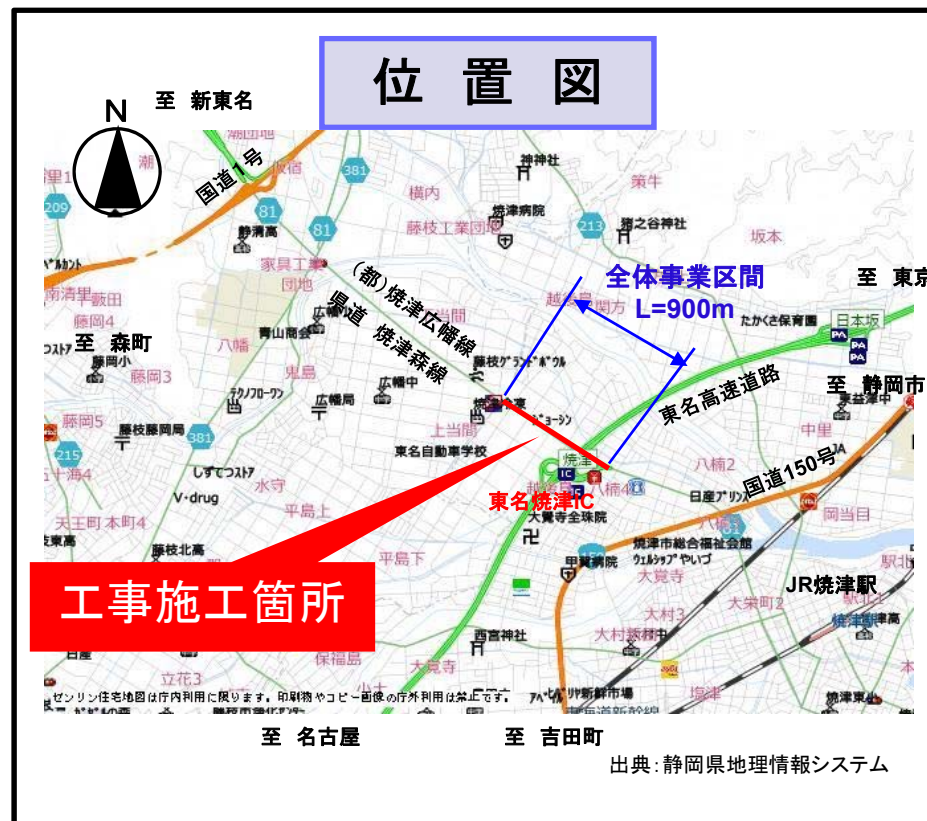
・用地買収補償 1式

【令和2年度の事業内容】

事業費 200百万円

・東名交差部函渠工(R1～R4) L=35.4m

・用地買収補償 1式



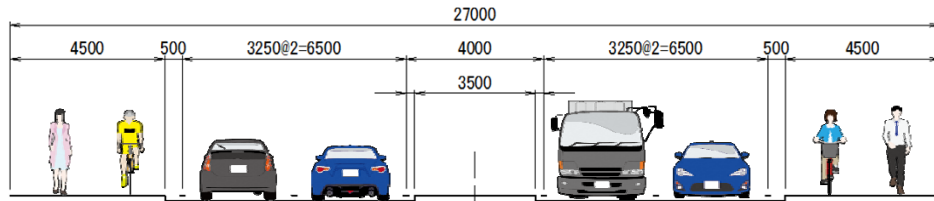
【お問合せ先】 静岡県島田土木事務所 都市計画課 電話：0547-37-4181

令和2年7月10日 都市計画道路 焼津広幡線 社会資本整備総合交付金事業 (焼津市八楠～焼津市越後島)

平面図



計画道路幅員



東名交差部拡幅工事 R2工事着手

※①は写真の撮影位置です

○事業の目的

混雑度が高く、激しい渋滞が発生しているため、現況の2車線から4車線に拡幅改良し、交通の円滑化や幹線道路のネットワーク強化を図るとともに、歩道も新設し、歩行者の安全も確保します。

整備前



完成イメージ



○東名交差部4車線化工事

東名交差部の工事をR2～R5にかけて実施します。

現在の函渠(トンネル)の横に、新たに函渠を新設します。東名高速道路を通行止めにすることなく、施工するため、大変特殊な工法で施工します。

工事の進捗に併せて、紹介して行きます。

令和2年9月30日

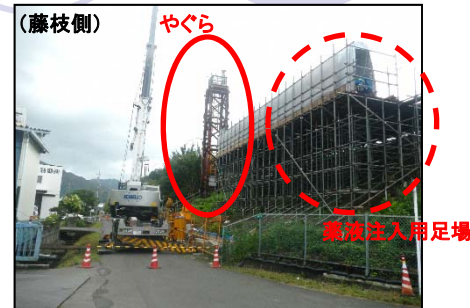
都市計画道路 焼津広幡線 社会資本整備総合交付金事業 (焼津市八楠～焼津市越後島)

現場周辺に塀(仮囲い)を設置し、塀の中でアンダーパス工事に向けた準備工事を行っています。

①東名高速道路両脇に、東名本線の沈下観測用のやぐらを建てました。工事で道路が沈下しないか随時観測しています。



②東名盛土部分にトンネルを掘る前に、盛土部分に薬液を注入して固める準備作業を行っています。



③現場に設置した塀(仮囲い)に下の工事説明看板を設置しました。

県道4車線化に向け、東名高速下のアンダーパス工事をしています

静岡県島田土木事務所
中日本高速道路㈱ 静岡保全・サービスセンター
清水建設株式会社



工事概要
本工事は、東名高速道路 焼津インターチェンジ付近において東名高速道路本線と交差する都市計画道路焼津広幡線の拡幅を目的とし、新設函渠を非開工法にて築造する工事である。

平面図
幅員 35.4m
ボックスカルバート寸法
高さ 7.1m
幅 12.6m
延長 35.4m

断面図
12000mm x 1500mm

縦断面
35400mm

工事ステップ

STEP1 (既設側取替) ①薬液注入工 ②土留壁工

STEP2 (既設側取替) ③掘削工 ④タイロッド・斜めいーグラウンドアンカー工

STEP3 (既設側取替) ⑤掘削ルーフト構築工 ⑥タイロッド張設工 ⑦ボックスカルバート構築 (1, 2面体)

STEP4 (既設側取替) ⑧掘削ルーフト構築工 ⑨タイロッド張設工 ⑩ボックスカルバート構築 (3, 4面体)

STEP5 (既設側取替) ⑪ボックスカルバート修繕 (1, 2面体) ⑫ボックスカルバート構築 (3, 4面体)

STEP6 (既設側取替) ⑬ボックスカルバート構築工 (R&C+ESA工法) ⑭掘削ルーフト完成

工法説明 [R&C+ESA工法]
本工事は、東名高速道路下を横断するボックスカルバートを構築するため、路面上の影響を最小限にとどめることが必要であり、非開工法のひとつであるR&C (Roof & Culvert) 工法を用いて施工します。また、ESA工法を組み合わせることで面体の自立を反力として4つの面体を押し込むことができ、大きな反力設備を構築することなく長距離推進が可能となります。

R&C工法 Roof & Culvert method
R&C工法は、掘削ルーフト構築、タイロッド張設、ボックスカルバート構築、掘削ルーフト完成の4つの工程から構成されます。

ESA工法 Endless Self Advancing method
ESA工法は、掘削ルーフト構築、掘削ルーフト完成の2つの工程から構成されます。

4つ以上の面体を反力として、面体の自立を利用して推進していく工法です。
掘削を1つずつ、他の面体がない面体の位置を反力として、ステップで押し込んでいきます。
大きな反力設備が不要なため、長距離の推進が可能です。

令和2年12月1日

都市計画道路 焼津広幡線 社会資本整備総合交付金事業 (焼津市八楠～焼津市越後島)

東名高速道路の交差部工事の進捗状況をお知らせする「工事レポート」を作成し、定期的に進捗状況を報告していきます。

工事レポート

東名高速道路 焼津インターチェンジ函渠工事

県道4車線化に向けた非開削ボックスカルバート築造工事

令和2年 秋号 (Vol.1)

施工者 清水建設(株)東名焼津IC函渠作業所
 所長 宇山有士 主任 西一真 事務 長濱真咲江
 電話:054-631-6822(現場事務所)

発注者 中日本高速道路(株)東京支社 静岡保全サービスセンター
 工事課 勝山 井阪 電話:054-286-5181

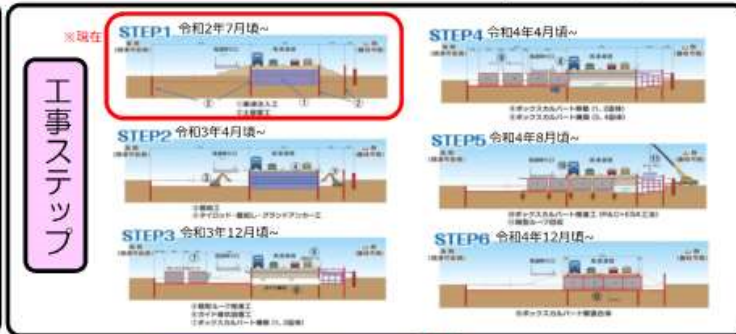
事業者 静岡県島田土木事務所
 都市計画課 松永 電話:054-737-4181



挨拶・工事情報

日頃より工事へのご理解・ご協力を賜りありがとうございます。当工事は、東名高速道路焼津インターチェンジ付近において、高速道路本線と交差する県道焼津森線(郡)焼津広幡線を4車線化するために、新しい函渠(ボックスカルバート)を築造する工事です。ボックスカルバートの大きさは幅12.6m、高さ7.1m、延長は35.7mになります。施工方法は推進工法といい、あらかじめ製作したボックスカルバートを高速道路の南側(海側)から掘削しながら推し込んでいき、北側(山側)まで貫通させて所定の位置に収めます。そのための準備として地盤を固める薬液注入工事やボックスの発進・到達基地(立坑)の構築、路面を支える屋根(箱形ルーフ)の設置など様々な工事を行い、約3年かけて工事を完了させる予定です(詳しい施工順序は右工事ステップ図をご参照ください)。

令和2年4月頃より準備工事を開始し、ようやく工事が本格化してきたところでございます。そこで、このたび近隣の皆様に工事の状況を少しでもお伝えさせていただきたく、工事レポートを作成いたしました。今後は季節ごと(年4回程度)に発行していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。



《現在の工事状況》

①東名高速道路上(上・下線) 薬液注入工により地盤を固める工事を行っています。

②発進側(海側)ヤード 薬液注入工のプラント管理を行っています。
 ※現在STEP1(右上図参照)を施工中です。

工事の状況

ここにボックスカルバートを設置します。高速道路を供用したまま、横からボックスカルバートを推し込んでいく(推進)施工方法です。

①【高速道路上(下り線側)】 注入孔から薬液を入れています

②【発進側(海側)ヤード】 仮用いの中はこのようなっています

①【高速道路上(上り線側)】 薬液を注入する孔を掘っています

この機械で路面下に肉かかって孔を開けています

注入状況



《メンバー》

清水建設職員一同です

西 宇山 木村 高橋



林 長濱 豊田

発行元 清水建設株式会社

令和3年1月29日

都市計画道路 焼津広幡線 社会資本整備総合交付金事業 (焼津市八幡～焼津市越後島)

東名高速道路と交差部工事の進捗状況をお知らせする「工事レポート(冬号)Vo.2」ができましたので報告します。

工事レポート 謹賀新年

東名高速道路 焼津インターチェンジ函渠工事


県道4車線化に向けた非開削ボックスカルバート築造工事

令和3年 冬号 (Vol.2)

施工者 清水建設(株) 東名焼津IC函渠作業所
所長 宇山有士 主任 西一真 事務 長濱真咲江
電話:054-613-6822 (現場事務所)

発注者 中日本高速道路(株) 東京支社 静岡保全サービスセンター
工事課 勝山 井阪 電話:054-286-5181

事業者 静岡県島田土木事務所
都市計画課 松永 電話:0547-37-4181



挨拶・工事情報

新年あけましておめでとうございます。1月に入り寒さが一段と増し本格的な冬の到来を感じる時節となりました。昨年末より新型コロナウイルスの全国的な感染拡大に歯止めがかからない状況が続いておりますが、当工事においても3密回避、マスク着用徹底、体調管理の徹底といった感染防止対策に細心の注意を払いながら工事を進めさせていただいております。

<工事情報>

- ① 高速道路上では地盤を固める薬液注入工を行っています(右図STEP1参照)。
- ② 発進側(海側)ヤードでは、1月中旬から2週間程度の期間で土砂の搬出作業を行います。(大型ダンプ30台/日程度)。
- ③ 到達側(山側)ヤードでは2月より作業ヤードの整備作業に着手します。そのため、「2/1(月)より市道東名側八幡坂本線の一部区間(右下図参照)を終日通行止めとさせていただきます。ご不便をおかけし申し訳ございませんが何卒ご理解の程よろしく申し上げます。

工事ステップ

※現在 STEP1 令和2年7月頃～

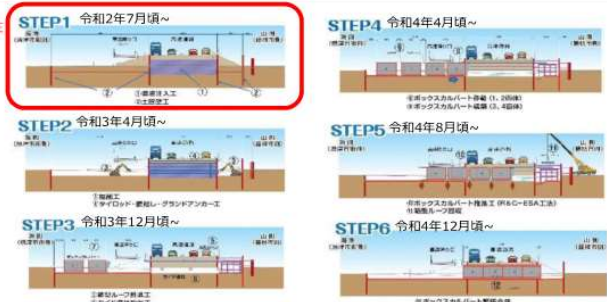
STEP2 令和3年4月頃～

STEP3 令和3年12月頃～

STEP4 令和4年4月頃～

STEP5 令和4年8月頃～

STEP6 令和4年12月頃～



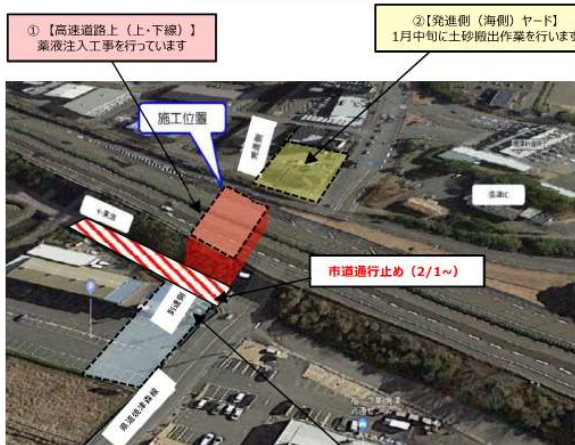
工事の状況

①【高速道路上(上・下線)】
薬液注入工を行っています

②【発進側(海側)ヤード】
1月中旬に土砂搬出作業を行います

③【到達側(山側)ヤード】
2月からヤード整備工を行います

市道通行止め(2/1～)



市道通行止めのお知らせ


写真①

写真②

写真③

凡例

- 通行止め期間(車両・歩行者)
- 迂回路(歩行者)
- 迂回路(車両)



発行元 清水建設株式会社